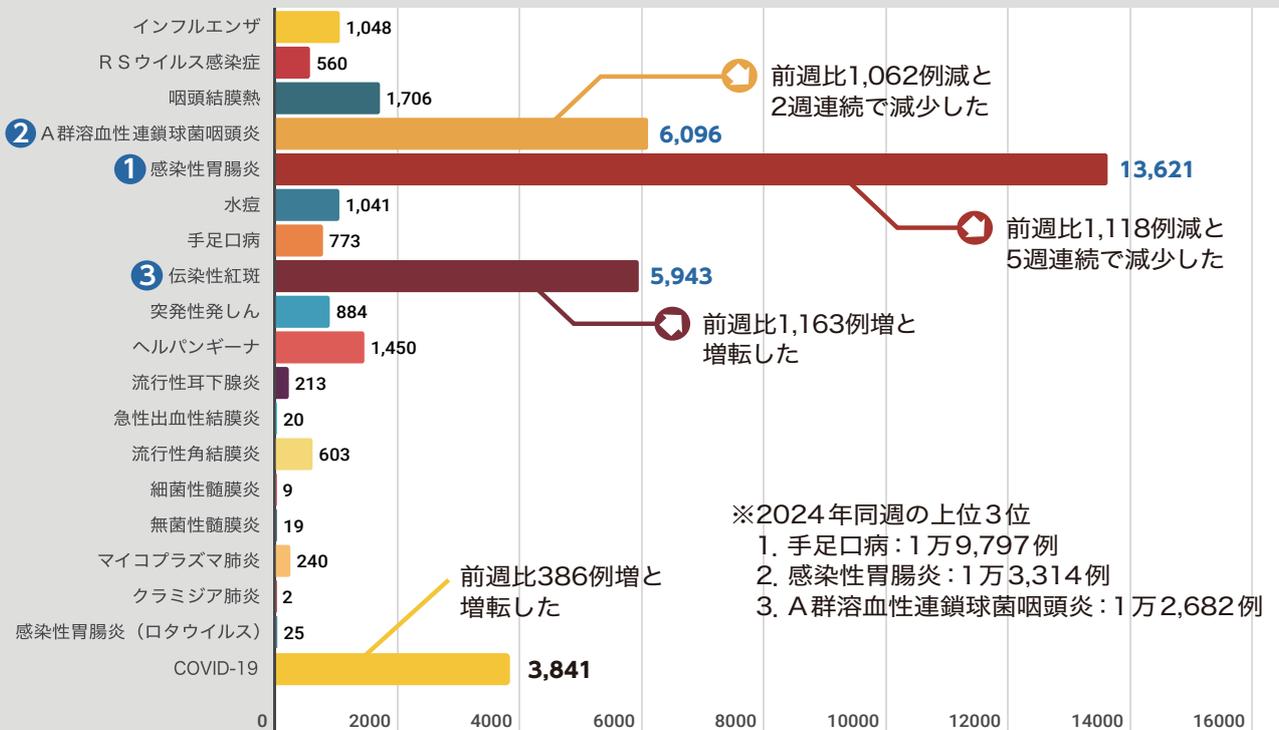




国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトが発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

伝染性紅斑の感染拡大、28道府県で警報レベル

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトのデータを基に編集部作成)

① 伝染性胃腸炎

報告数

1. 東京都: 1,678例
2. 大阪府: 1,160例
3. 埼玉県: 742例

定点当たりの報告数(5.81)

- | | | | |
|---------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 大分県: 10.22 | 4. 石川県: 8.89 | 7. 群馬県: 7.84 | 10. 福井県: 7.12 |
| 2. 愛媛県: 9.52 | 5. 島根県: 8.82 | 8. 福岡県: 7.33 | 11. 山形県: 6.92 |
| 3. 岐阜県: 9.26 | 6. 宮崎県: 7.93 | 9. 奈良県: 7.29 | 12. 京都府: 6.90 |

② A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

1. 東京都: 850例
2. 埼玉県: 540例
3. 北海道: 359例

定点当たりの報告数(2.60)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 栃木県: 5.70 | 4. 茨城県: 4.39 | 7. 北海道: 3.52 | 10. 京都府: 3.23 |
| 2. 愛媛県: 5.10 | 5. 富山県: 3.69 | 8. 長崎県: 3.35 | 11. 高知県: 3.15 |
| 3. 埼玉県: 4.86 | 6. 福岡県: 3.53 | 9. 東京都: 3.23 | 12. 沖縄県: 3.12 |

③ 伝染性紅斑

報告数

1. 大阪府: 537例
2. 北海道: 501例
3. 長野県: 308例

定点当たりの報告数(2.53)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 1. 山形県: 7.62 | 4. 長野県: 6.04 | 7. 石川県: 4.89 | 9. 秋田県: 3.77 |
| 2. 群馬県: 7.32 | 5. 富山県: 5.38 | 8. 三重県: 3.91 | 11. 茨城県: 3.74 |
| 3. 栃木県: 7.26 | 6. 北海道: 4.91 | 9. 宮城県: 3.77 | 11. 和歌山県: 3.74 |

※その他、16府県が警報基準値(2.00)超え

今週の感染症動向

伝染性胃腸炎は前週比1,118例減と5週連続で減少した。A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は1,062例減と2週連続で減少した。伝染性紅斑は1,163例増と増転し、定点当たりの報告数が警報レベル(2.00)を超えた地域は、前週の23道府県から28道府県(山形県、群馬県、栃木県、長野県、富山県、北海道、石川県、三重県、宮城県、秋田県、茨城県、和歌山県、福島県、奈良県、新潟県、福岡県、静岡県、岩手県、大阪府、大分県、島根県、滋賀県、兵庫県、京都府、埼玉県、宮崎県、広島県、山梨県)に拡大した。COVID-19は386例増と増転した。水痘は394例減と減転したものの、定点当たりの報告数は埼玉県(1.22)と沖縄県(1.20)で注意報レベル(1.00)を超えた。